

岡山県高等学校PTA連合会 会長研修会に参加してきました

令和7年9月27日（土）13時半～17時半

9月27日（土）岡山県高等学校PTA連合会 会長研修会に参加してきました。この会は毎年開催され、連合会に所属する岡山県内の各単位PTAの会長が今年度の会場の【ピュアリティまきび】に一堂に会し、昨今のPTA活動における問題点や改善点等について、テーマ別にグループに分かれて協議するものです。

今年度は来賓に岡山県教育庁から教育次長の佐々木亨様、岡山県高等学校長協会からは副会長の甲本龍平様にご臨席を賜り、土曜日開催の中50校もの各校の代表者が参加されていました。

まず、日本進路指導推進協議会会長の山口和士氏による講演が行われました。演題に

【子供の未来を拓く親としての基本】

◇親として子供を成長させる10の条件◇子供の巣立ちを助けるために◇

・・・延べ44, 231回の個別面談から見たもの・・・

＝子供を伸ばす保護者の姿勢と鉄則＝

と題したこの講演、進路指導を別の切り口から捉え、今までわかっていたと思っていた【親としての覚悟】を根底から覆されるものでした。

続いて会場を6箇所に分け、テーマ別に協議が行われました。今年度のテーマは

- 〈A〉PTAの存在意義と参加したくなるPTAとは
- 〈B〉単Pにおける特徴的な取組紹介
- 〈C〉PTAの変えるべきものと変えてはいけないもの
- 〈D〉今の保護者が望むPTAとは

の4テーマでした。我が校は〈C〉のテーマについて協議してきました。各校の代表の方と交流し、協議できる機会はそうそうあるものではありません。100分程度の協議時間もあっという間でした。最後のまとめでは各会場の代表者が協議内容についての発表をされました。テーマ別の問題点や改善案は自校のPTA活動においても非常に有用だと思われ、参加して良かったと思える会でした。



